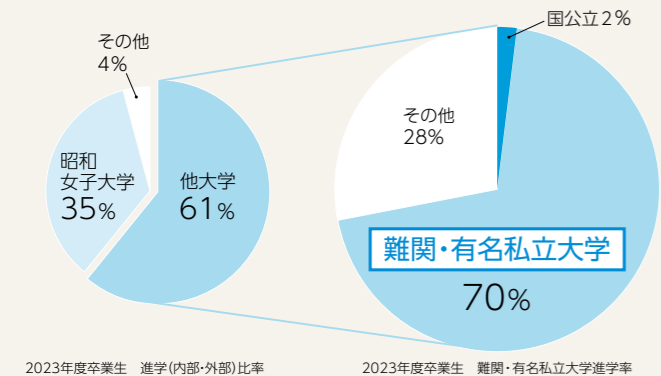


2023年度高等学校卒業生大学等合格実績 ※2024年5月現在

昨年度の卒業生はほぼ全員が進学を希望し、他大学もしくは附属の大学へ進学しています。またグラフのように、他大学進学のうち7割が難関・有名私立大学、国公立大学で、合格実績が大幅に伸びています。



2023年度卒業生 進学(内部・外部)比率 2023年度卒業生 難関・有名私立大学進学率 (単位:名)

大学名	2023	大学名	2023
東北大学	1	成蹊大学	6
東京農工大学	1	成城大学	5
防衛医科大学校	1	明治学院大学	5
早稲田大学	1	日本大学	10
慶應義塾大学	2	東洋大学	5
上智大学	11	専修大学	2
東京理科大学	5	津田塾大学	1
国際基督教大学	1	東京女子大学	2
立命館大学	1	日本女子大学	5
学習院大学	7	國學院大学	4
明治大学	5	東京都市大学	7
青山学院大学	12	東京農業大学	10
立教大学	4	多摩美術大学	7
中央大学	9	武蔵野美術大学	7
法政大学	6	昭和女子大学	93

難関・有名私立大学

早稲田、慶應、上智、東京理科、国際基督教、学習院、明治、青山学院、立教、中央、法政、成蹊、成城、明治学院など

2023年度 医歯薬獣看護医療系大学合格実績

2023年度も現役での医学部合格者が出ました。海外大学医学部合格者も出ました。医歯薬獣看護医療系大学への合格も急増しました。

• Saint Camillus International University of Health and Medical Sciences … 1	• 東京薬科大学 … 2
• 防衛医科大学 … 1	• 東邦大学 … 2
• 日本医科大学 … 1	• 星薬科大学 … 1
• 関西医科大学 … 1	• 明治薬科大学 … 2
• 国際医療福祉大学 … 2	• 横浜薬科大学 … 2
• 昭和大学 … 5	• 聖路加国際大学 … 1
• 鶴見大学 … 1	• 東京女子医科大学 … 1
• 日本大学 … 2	• 杏林大学 … 5
• 日本歯科大学 … 2	• 麻布大学 … 3
• 北里大学 … 4	• 帝京大学 … 4
• 順天堂大学 … 4	• 帝京平成大学 … 2
• 昭和薬科大学 … 3	

2023年度 国際学部系大学合格実績

これからは、グローバル社会で活躍する時代。本校生徒も国際学部・国際学科系大学への合格が増えました。

• 国際基督教大学 (ICU) … 1	• 立教大学 … 1
• 上智大学 … 2	• 明治学院大学 … 2
• 青山学院大学 … 6	• 東洋大学 … 2
• 学習院大学 … 2	• 立命館アジア太平洋大学 … 1
• 法政大学 … 2	• 東京理科大学 … 1
• 中央大学 … 2	• 東京女子大学 … 1
• 日本女子大学 … 1	• 昭和女子大学 … 29

附属校であることを生かした進学システム

本校では、昭和女子大学への推薦合格を得たまま、他大学受験が可能です。他大学の合否の結果を待って進学先を決めることができるため、生徒たちのチャレンジを後押しできます。

2023年度 昭和女子大学進学状況 (合格者:93名/入学者:58名)

人間文化学部	合格者	入学者	人間社会学部	合格者	入学者	グローバルビジネス学部	合格者	入学者
日本語日本文学科	3	2	心理学科	6	3	ビジネスデザイン学科	5	1
歴史文化学科	1	0	福祉社会学科	6	2	会計ファイナンス学科	7	5
食健康科学部			初等教育学科	5	5	国際学部		
健康デザイン学科	1	1	現代教養学科	7	4	国際学科	11	5
管理栄養学科	5	4	環境デザイン学部			英語コミュニケーション学科	6	4
食安全マネジメント学科	6	5	環境デザイン学科	24	17			

中学校入試問題



昭和女子大学附属 昭和中学校・昭和高等学校



〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57
 ご質問・お問い合わせ TEL:03-3411-5115
 e-mail: jhs-info@swu.ac.jp
 https://jhs.swu.ac.jp/



昭和女子大学附属 昭和中学校・昭和高等学校

あなたの可能性を複数のコース設定で最大限に伸ばす

R Regular

本科コース(メインストリーム)

何にでもなれる可能性を追求して、文系科目も、理系科目も、バランスよく学ぶ。芸術も深く学び、学びへの興味を高める。情熱をもった生徒一人ひとりが秘めた可能性や才能を開花。

- 高い国語力育成のための、読書、スピーチ・プレゼンテーション、思考力を深める授業
- 高い英語力育成のため、能力に合わせた授業設計、日常的に英語に触れる環境
- 数学的思考力の育成のため、興味関心・能力に合わせた授業設計、DS・プログラミング授業
- ICTをツールとして使いこなせる能力
- 地域と連携するサービラーニングで社会貢献意欲の向上
- 世界的な課題について探究・課題解決するLABO活動
- 希望進路決定のための実力向上



詳細はこちら

G Global Study Abroad

グローバル留学コース

目標は、国際社会の課題を解決する意欲をもって行動し、自己実現をすること。活用できる語学力、物事の本質を見抜く探究的思考力、国際感覚・行動力を高める。

- 習熟度別・オンライン英会話等の実践による徹底した個別最適英語授業の展開
- 美術授業・朝終礼・3分スピーチ活動等オールイングリッシュ授業の実践
- 全授業・全活動において「なぜ」を繰り返し、本質を追求する探究的思考の養成
- 大学教授や外部講師などによる探究授業「国際教養(現代社会論・哲学等)」
- 課題解決のための実践活動「KFCチャレンジ」(3年～5年・留学中も継続)
- カナダ長期留学・BST国内留学など昭和ならではの留学・海外研修
- 国内外多様な進路選択に対応するための制度確立



詳細はこちら

SS Super Science

スーパーサイエンスコース

教科書的な知識に加えて、自身の興味を明確にした上で自ら必要な実験をデザインし、得られた結果を基に客観的な考察ができる力の形成を目指す。

- 中) 昭和独自プログラムによる研究手法・実験技能の習得
- 中高) 体験授業や見学、講演会などを通して様々な分野において本物に触れる体験を積む
- 中高) レポート執筆を通じた客観的な議論ができる言語運用能力の養成
- 中高) 自ら設定した課題に対する探究の実践
- 中高) 研究活動における大学との連携
- 中高) 探究で得られた成果を外部で発表
- 中高) ICTを活用した情報処理能力の養成



詳細はこちら

刺激あふれるグローバル環境・プログラム

- 選択制国内外研修(沖縄・オーストラリア) **R SS**
平和教育や琉球文化を学ぶ「沖縄研修」とホームステイで語学力を高める「オーストラリア研修」から選択。
- カナダ研修(グローバル留学コース) **G**
10か月間、一人一家庭のホームステイをしながら現地高校に在籍して学ぶ。
- アジアディスカバリー(グローバル留学コース) **G**
中学3年次にシンガポールなどアジアの国を訪問して歴史や宗教、異文化に触れ、多様性理解を深める。
- The Boston Mission **R G SS**
中学2年生全員がShowa Bostonに滞在し、12日間研修。学術文化の中心地ボストンで異文化に触れ、グローバルな視野を養う。
- British School in Tokyo SHOWA(B.S.T.) **R G SS**
英国義務教育課程の学校、60か国から生徒が通学。協働プロジェクトで交流する他、短期(R・SS)・長期(G)国内留学プログラムを実施。
- 米国州立テンプル大学Jジャパンキャンパス **R G SS**
「体験授業」「英語にほんごサロン」で教授や学生と交流。

グローバルな視野で深める探究活動

- Operation Green
地球温暖化防止のため、持続可能な学校を目指し学校全体としてできることを考え行動する、中高部とプリティッシュ・スクール(BST)との協働プロジェクト。中高の有志生徒が活動。
- SDMs
「SDMs(Speech, Debate and the Model United Nations Society)」はSDGsを柱に環境問題や模擬国連、ボランティア活動に取り組む校内グループ。
- 私の研究
中1、中2では問いの立て方を学び、中3では自分で選んだテーマを研究し、それを成果発表する。探究力や分析力、問題解決力や発信力などを育成します。
- LABO研究
グローバルな課題を解決するプロジェクト。「日本人のジェンダーギャップ」「私たちが考えるキャリアデザイン」などのテーマについてフィールドワークを通して高校生が提言し、活動することでグローバルリーダーを育成します。
- サービラーニング
社会参画プログラム。世田谷を中心にボランティア活動を通して地域課題解決に取り組む。生徒は培った調査力、考察力、提案力、行動力、発信力を発揮しています。

Voices Of Graduate

身につけた問題解決力や
コミュニケーション力は
ずっと力になります

問題の原因を発見し解決する、
自分の考えを持ち、相手に伝える

Regular

社会で必要となる 基本的な力を身につける

私は元々、相手に自分の意見を伝えることが苦手でしたが、授業で行われるグループワークや委員会などで自分の意見を持つこと、相手にわかりやすく伝える力が身についたと思います。入試の際のグループ討論や、大学でのカンファレンスでも自分の意見を伝えることが苦にならず、相手と意見を深めることができるようになりました。サービスマーケティングでは、今でも重要となる、問題に対する原因の発見、解決をする力を身につけました。

現在は大学で臨床医学について学び、将来患者さん一人ひとりに柔軟に対応できるよう学んでいます。将来医師として働き社会に貢献できるよう、目の前にある自分のやるべきこと・できることにしっかり向き合い、現状に満足することなく励んでいきたいと思っています。



卒業生 寺田 心さん
東京女子医科大学
医学部 医学科

将来の目標や学びたい分野を
在学中に見つける生徒も多いです

様々な活動で
主体性や判断力を身につけ

Regular

自分の言動に 責任を持つ重要性を学ぶ

実体験を通して他国の文化を学んだボストン研修旅行、社会問題について解決策を模索したLABO活動など、本科コースで経験した全てが印象に残っています。本科はクラス替えがあるため、より広い交友関係の構築が可能であることも魅力です。厚生部委員や放送部部長としての活動は、主体性や判断力を身につけ自分の言動に責任を持つ重要性を学んだ貴重な経験で、今の自分につながっていると感じています。

大学では国際交流サークルに所属して、留学生と共に日本文化を体験しながら英語での交流を行っています。国際的に活躍できる人になることを目指して、中国語の勉強にも力を入れており、より広い視野を得るために中国の大学院に進学を考えています。



卒業生 笠原 万桂子さん
慶應義塾大学
法学部 政治学科

海外研修で
自分の世界が広がりました

様々な国で非日常的な日常を体験し

Global
Study
Abroad

自分の常識が 世界の常識でないことを知り 視野を広げていく

中学のアジア研修では手でご飯を食べる文化や、アジアの人が話す英語がとても新鮮でした。そのような新しい経験を通して自分の世界が広がるのだと知り、それまで以上に海外に興味を持つようになりました。カナダ留学は、在学中の最も貴重な経験です。多民族国家だからこそ色々な国の人と出会い、日本のことを聞かれたり褒められたりすることも多く、より多くの人に日本に良い印象を持って貰うために自分に何ができるか考えるようになりました。

現在は大学でフィリピン語を専攻し、チアリーディング部に所属して、練習だけでなく組織運営も通して学んでいます。将来は外務省の専門職員になり、様々な国との外交をこれまで以上に良いものにしていく過程に関わりたと思っています。



卒業生 石田 夏鈴さん
東京外国語大学
国際社会学部

中高部時代の挑戦が
今の自分の行動力に繋がっています

授業での学習と現地での実習体験を通して

Global
Study
Abroad

世界で通じる 実践的な力を身につける

1年次でシンガポール、マレーシア研修、2年次にはボストンミッションαなど、他コースよりも現地での交流の機会がたくさんあり、どれも貴重な体験でした。カナダ留学では1年次から英語学習に取り組み、カナダでの生活でブラッシュアップしました。ボランティア活動やクラシックバレエを習うなど様々なことにも挑戦し、この時培った挑戦する力が、今の自分の行動力を一層強めていると思います。他国の留学生と英語でのコミュニケーションを経験したことで、より多くの人とコミュニケーションを取りたいと思うようになりました。昭和女子大学でTUJダブルディグリープログラムに参加する進路に決めました。

大学では第二外国語にドイツ語を選択し、韓国語も勉強する予定です。将来的には小学5年生の頃から目指している、国際的な環境保護に関わりたと思っています。



卒業生 尾崎 穂さん
昭和女子大学 国際学部 国際学科
ダブルディグリープログラムで
テンプル大学に通学

困った時は
先生や友達が支えてくれて
心強いです

得意や好きから
サイエンスマインドを身につけ

super
science

医薬系にとどまらない 理系の道へ

中学1年次の「私の研究」を進める上で、科学的なアプローチの面白さを実感しました。特に中学3年次に参加したサイエンスキャッスルが印象に残っています。1から目的や仮説を立て研究をやり遂げ、ポスター優秀賞を受賞することができ、自分の研究や考えに自信ができました。サイエンスキャッスルをはじめとする中学3年生の研究活動と、高校での継続研究により、研究テーマである「音楽と科学の融合」に適した分野(情報系)を見つけられ、大学選びのポイントとなりました。

現在は研究室に進めるよう、多くの授業で学んでいます。今後は課題研究のテーマでもあった音楽の可視化について研究を続け、社会に新たなものを還元できるよう努力したいと思っています。



卒業生 滝田 芽恵さん
東京理科大学
創域理工学部 情報計算科学科

友達の研究を聞いて
興味が広がることもあります

知識を学ぶだけでなく自分なりに考察することで

super
science

自分の価値観や興味に気づき 自信を持って未来を選択できる

昨年度の冬から大学の研究室に通っているのですが、そのきっかけとなったのが高校2年次に出場した生物学オリンピックと課題研究です。元々は患者さん一人ひとりと向き合える臨床医を志していましたが、挑戦の過程や日本代表候補者の合宿で、知識を持つだけでなくそれを結び付けて自分なりに考察することを学んだことで、基礎研究に挑戦したいと思うようになりました。また、実験の計画から実行までのプランの立て方や、研究成果を人に理解してもらえるプレゼン力も課題研究を通して養いました。

ボストン研修での国際交流で、視野をもっと広げ国際的に働きたいと思うようになりました。現在は大学で英語でのリーダーシップなど様々なことを学び、同じ志を持つメンバーと交流しています。将来は医師として臨床と研究を両立させ、世界の医療問題の解決にも貢献できるようになるのが目標です。



卒業生 今林 双葉さん
東京医科歯科大学
医学部 医学科